

2024 年度第 3 四半期決算について

2025 年 1 月 30 日

東京電力ホールディングス株式会社

当社は、本日、2024 年度第 3 四半期（2024 年 4 月 1 日～2024 年 12 月 31 日）の連結業績についてとりまとめました。

売上高は、燃料価格の低下等により、燃料費等調整額が減少したことなどにより、前年同期比 1,417 億円減の 4 兆 9,633 億円となりました。

経常損益は、主に燃料費等調整制度の期ずれ影響が悪化したことなどにより、前年同期比 1,697 億円減の 3,487 億円の利益となりました。

また、特別損失に原子力損害賠償費 647 億円を計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純損益は、2,431 億円の利益となりました。

(単位：億円)

	当第 3 四半期 (A)	前年同期 (B)	比 較	
			A-B	A/B (%)
売 上 高	49,633	51,050	△ 1,417	97.2
営 業 損 益	3,110	3,825	△ 714	81.3
経 常 損 益	3,487	5,184	△ 1,697	67.3
特 別 損 益	△ 647	△ 1,087	439	—
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 損 益	2,431	3,513	△ 1,082	69.2

【セグメント別の経常損益】

2024 年度第 3 四半期のセグメント別の経常損益は以下のとおりです。

- 東京電力ホールディングス株式会社の経常損益は、卸電力販売の増加などにより、前年同期比 667 億円増の 1,312 億円の利益となりました。
- 東京電力フュエル&パワー株式会社の経常損益は、JERA における燃料費調整制度の期ずれ影響が悪化したことなどにより、前年同期比 1,009 億円減の 507 億円の利益となりました。
- 東京電力パワーグリッド株式会社の経常損益は、需給調整に係る費用が増加したことなどにより、前年同期比 797 億円減の 1,042 億円の利益となりました。
- 東京電力エナジーパートナー株式会社の経常損益は、燃料費等調整制度の期ずれ影響が悪化したことなどにより、前年同期比 681 億円減の 1,546 億円の利益となりました。
- 東京電力リニューアブルパワー株式会社の経常損益は、修繕費が増加した一方、卸電力販売が増加したことなどにより、前年同期比 77 億円増の 515 億円の利益となりました。

(単位：億円)

	当第3四半期 (A)	前年同期 (B)	比較	
			A-B	A/B (%)
経常損益	3,487	5,184	△ 1,697	67.3
東京電力ホールディングス	1,312	644	667	203.5
東京電力フュエル&パワー	507	1,516	△ 1,009	33.5
東京電力パワーグリッド	1,042	1,840	△ 797	56.7
東京電力エナジーパートナー	1,546	2,228	△ 681	69.4
東京電力リニューアブルパワー	515	437	77	117.8

【2024年度業績予想】

2024年度の業績予想については、合理的な数値の算出が困難であるため、現時点で未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階でお知らせいたします。

なお、フリー・キャッシュ・フローについては、投資を厳選しているものの、原子力関連の投資先行や、送配電部門におけるレベニューキャップ制度の第一規制期間で、制度で想定されていない物価上昇により、一部費用の回収ができていないことなどの要因により、引き続きマイナスを見込んでおります。当社は、福島責任貫徹のための資金確保に向け、一層の投資精査・経営効率化を図ると同時に、確実に投資回収が図れるよう、必要な取り組みを進めてまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
広報室 経営報道グループ 03-6373-1111 (代表)

2024年度第3四半期決算概要

2025年1月30日

東京電力ホールディングス株式会社

※ 本資料に記載の数値は、端数処理の関係で合計等が一致しない場合がある

1. 連結決算の概要

【2024年度第3四半期決算のポイント】

- **売上高**は、燃料価格の低下等により、燃料費等調整額が減少したことなどにより**減収**
- **経常損益・四半期純損益**は、主に燃料費等調整制度の期ずれ影響が悪化したことなどにより**減益**

(単位:億円)

	2024年4-12月	2023年4-12月	比較	
			増減	比率(%)
売上高	49,633	51,050	△ 1,417	97.2
営業損益	3,110	3,825	△ 714	81.3
経常損益	3,487	5,184	△ 1,697	67.3
特別損益	△ 647	△ 1,087	+ 439	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	2,431	3,513	△ 1,082	69.2

【2024年度業績予想】

- 未定

(参考) 収支諸元表

販売電力量

(単位:億kWh)

	2024年4-12月	2023年4-12月	比較	
			増減	比率(%)
総販売電力量	1,690	1,687	+ 3	100.2
小売販売電力量 ※1	1,383	1,447	△ 65	95.5
卸販売電力量 ※2	307	239	+ 68	128.3

※1 EP連結(EP・TCS・PinT)とPG(最終保障供給・島嶼)の合計

※2 EPとPG(地帯間含む)とRP連結(RP・東京発電)の合計(間接オークション除き)

エリア需要

(単位:億kWh)

	2024年4-12月	2023年4-12月	比較	
			増減	比率(%)
エリア需要	1,963	1,931	+ 32	101.6

為替/CIF

	2024年4-12月	2023年4-12月	増減
為替レート(インターバンク)	152.6 円/ドル	143.3 円/ドル	+ 9.3 円/ドル
原油価格(全日本CIF)	83.7 ドル/バレル ※3	86.6 ドル/バレル	△ 2.9 ドル/バレル

※3 2024年度の原油価格は2025年1月23日公表の速報値

2. セグメント別の概要

(単位: 億円)

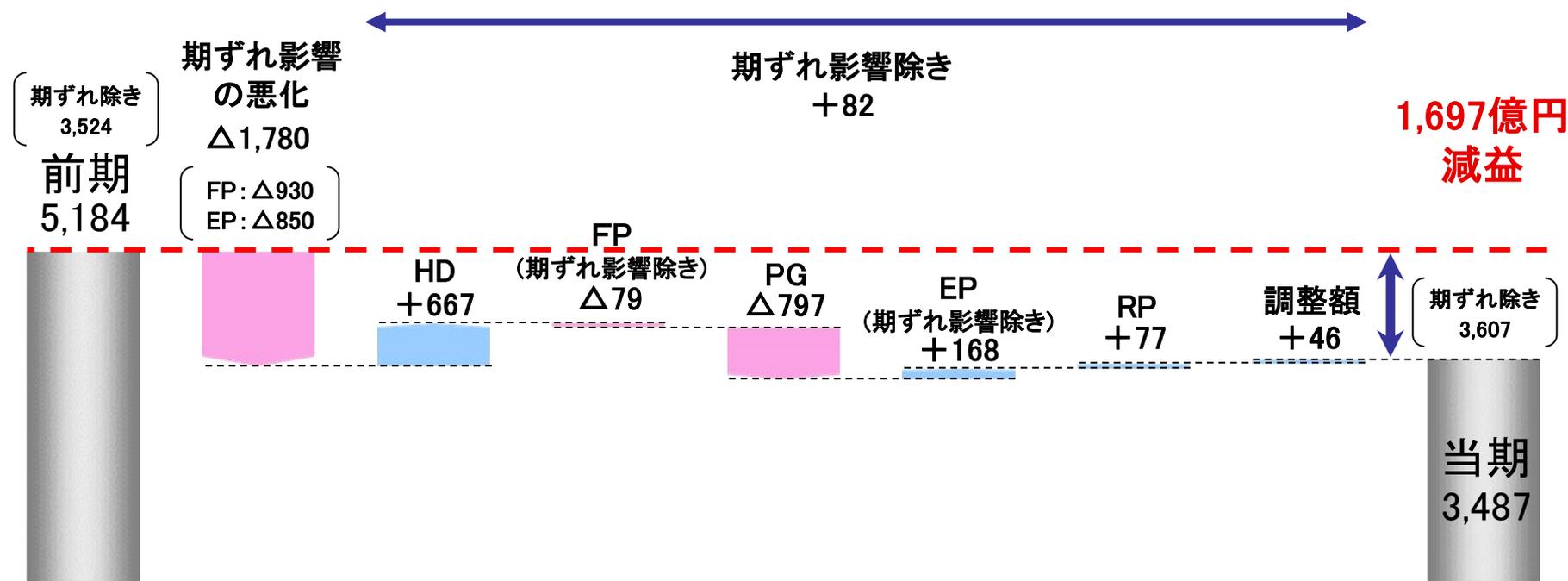
	2024年4-12月	2023年4-12月	比較	
			増減	比率(%)
売上高	49,633	51,050	△ 1,417	97.2
東京電力ホールディングス (HD)	5,247	4,216	+ 1,030	124.4
東京電力燃料&パワー (FP)	28	29	△ 0	97.2
東京電力パワーグリッド (PG)	17,212	16,186	+ 1,025	106.3
東京電力エナジーパートナー (EP)	40,628	42,525	△ 1,896	95.5
東京電力リニューアブルパワー (RP)	1,655	1,251	+ 404	132.3
調整額	△ 15,138	△ 13,158	△ 1,980	—
経常損益	3,487	5,184	△ 1,697	67.3
期ずれ影響	△ 120	1,660	△ 1,780	—
期ずれ影響除き	3,607	3,524	+ 82	102.3
東京電力ホールディングス (HD)	1,312	644	+ 667	203.5
東京電力燃料&パワー (FP)	507	1,516	△ 1,009	33.5
期ずれ影響	160	1,090	△ 930	14.7
期ずれ影響除き	347	426	△ 79	81.4
東京電力パワーグリッド (PG)	1,042	1,840	△ 797	56.7
東京電力エナジーパートナー (EP)	1,546	2,228	△ 681	69.4
期ずれ影響	△ 280	570	△ 850	—
期ずれ影響除き	1,826	1,658	+ 168	110.1
東京電力リニューアブルパワー (RP)	515	437	+ 77	117.8
調整額	△ 1,437	△ 1,483	+ 46	—

3. セグメント別のポイント

- HD: 卸電力販売の増加などにより**増益**
- FP: JERAにおける期ずれ影響の悪化などにより**減益**
- PG: 需給調整に係る費用の増加などにより**減益**
- EP: 期ずれ影響の悪化などにより**減益**
- RP: 修繕費が増加した一方、卸電力販売の増加などにより**増益**

経常損益

(単位: 億円)



4. 連結特別損益

(単位:億円)

	2024年4-12月	2023年4-12月	比較
特別利益	-	-	-
特別損失	647	1,087	△ 439
原子力損害賠償費	※ 647	1,087	△ 439
特別損益	△ 647	△ 1,087	+ 439

※ ALPS処理水の放出に伴う影響を踏まえた見積額の増加等

5. 連結財政状態

- 総資産残高は、流動資産の減少などにより 453億円減少
- 負債残高は、未払費用の減少などにより 3,085億円減少
- 純資産残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより 2,631億円増加
- 自己資本比率は、1.8ポイント好転

2024年3月末 BS

資産 14兆5,954億円	負債 11兆574億円
自己資本比率 24.1%	純資産 3兆5,380億円

負債の減
 $\Delta 3,085$ 億円

- ・未払費用 $\Delta 3,096$ 億円
- ・未払金 $\Delta 681$ 億円
- ・有利子負債 $+1,251$ 億円

純資産の増
 $+2,631$ 億円

- ・その他の包括利益累計額 $+197$ 億円
- ・親会社株主に帰属する
四半期純利益 $+2,431$ 億

1.8ポイント好転

2024年12月末 BS

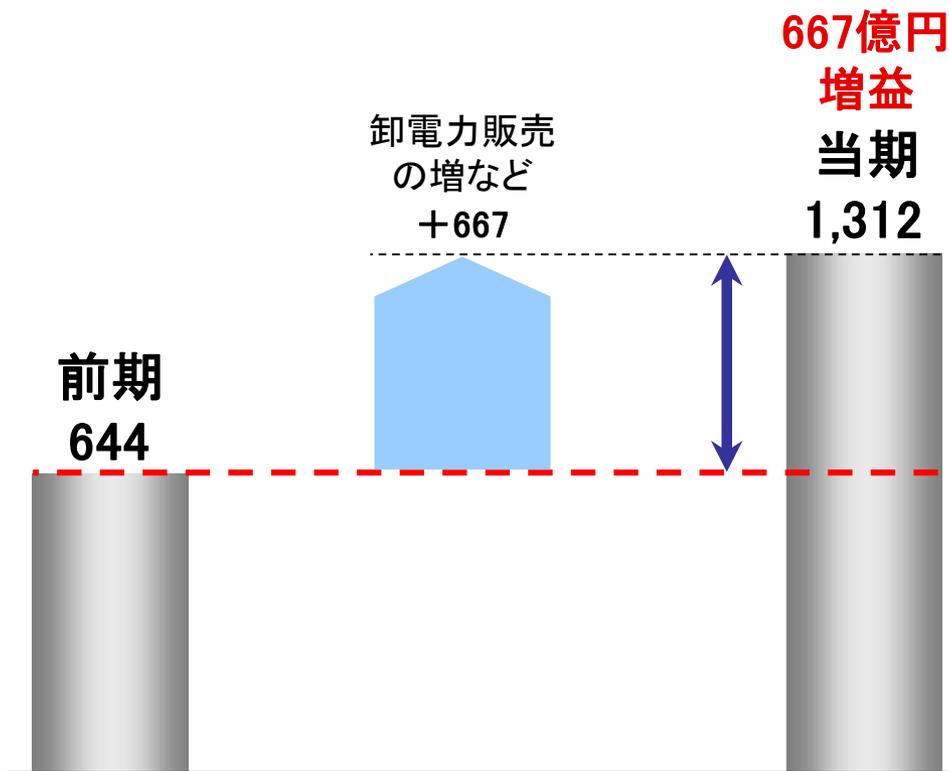
資産 14兆5,501億円	負債 10兆7,489億円
自己資本比率 25.9%	純資産 3兆8,011億円

資産の減
 $\Delta 453$ 億円

- ・流動資産 $\Delta 2,014$ 億円
- ・投資その他の資産 $+844$ 億円

経常損益

(単位:億円)



収支構造

収益は、配当収入や廃炉等負担金収益、経営サポート料や原子力の卸電力販売など。費用は、主に原子力発電設備の修繕費や減価償却費、原子力損害賠償・廃炉等支援機構への一般負担金、特別負担金など。

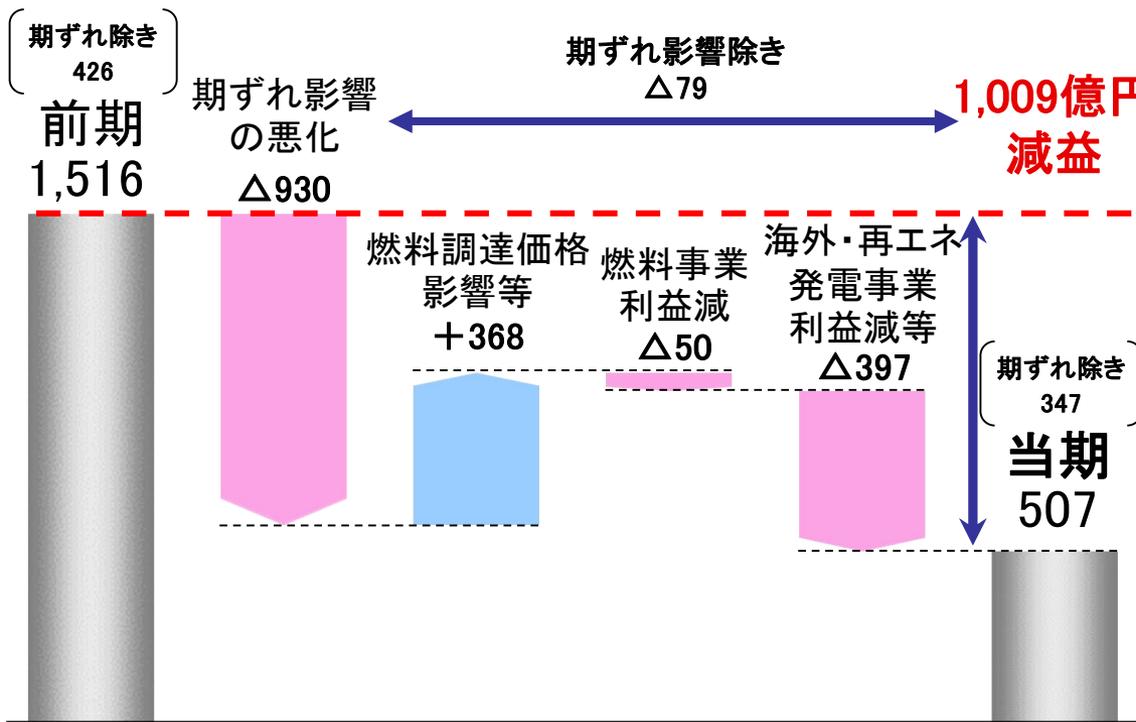
経常損益

(単位:億円)

	2024年度	2023年度	増減
4-6月	1,516	1,424	+ 91
4-9月	1,388	1,155	+ 232
4-12月	1,312	644	+ 667
4-3月		△ 1,271	

経常損益

(単位:億円)



収支構造

主な損益は、JERAの需給収支などによる持分法投資損益。

(単位:億円)

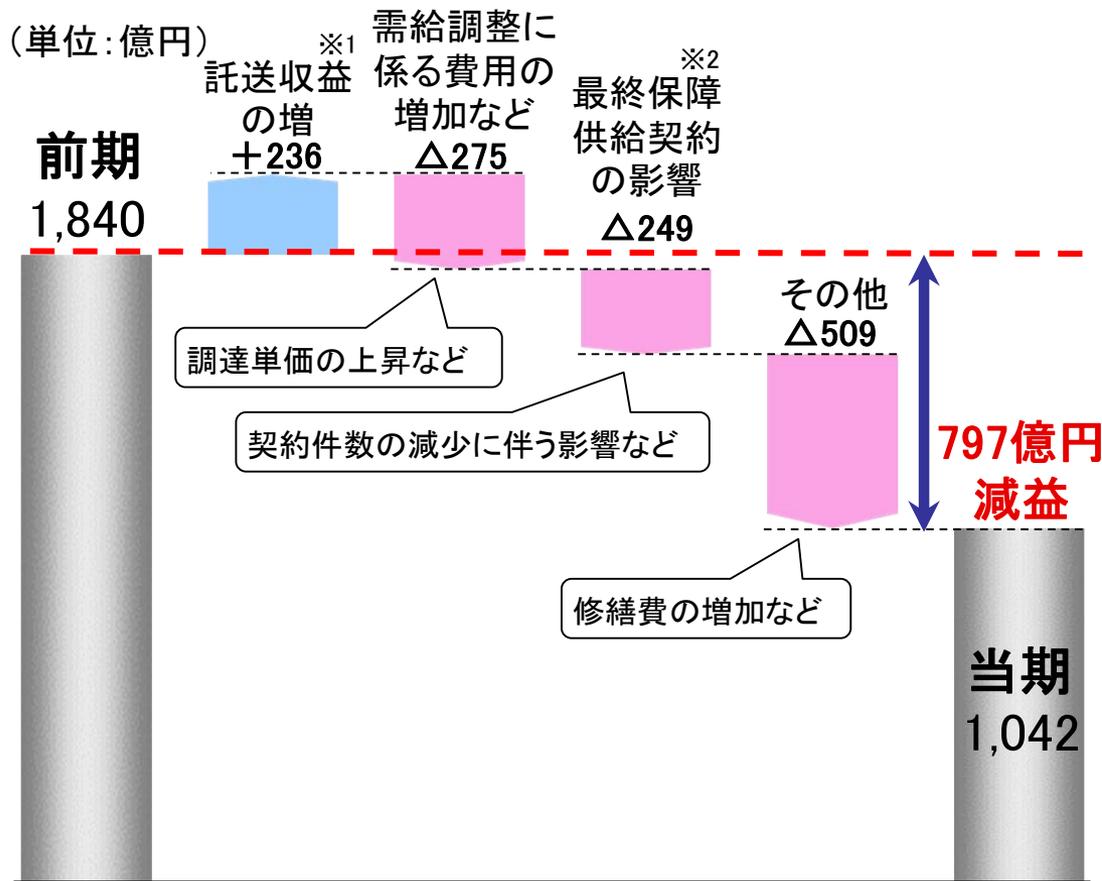
	2024年度	2023年度	増減
4-6月	+ 100	+ 780	$\Delta 680$
4-9月	+ 80	+ 1,080	$\Delta 1,000$
4-12月	+ 160	+ 1,090	$\Delta 930$
4-3月		+ 1,250	

経常損益

(単位:億円)

	2024年度	2023年度	増減
4-6月	387	836	$\Delta 448$
4-9月	529	1,342	$\Delta 812$
4-12月	507	1,516	$\Delta 1,009$
4-3月		1,749	

経常損益



※1 託送収益はインバランス収益の影響を除いている
 ※2 最終保障供給契約における販売影響と調達影響の差引を示している

収支構造

売上は、主に託送収益で、エリア需要によって変動。費用は、主に送配電設備の修繕費や減価償却費など。

エリア需要

(単位: 億kWh)

	2024年度	2023年度	増減
4-12月	1,963	1,931	+ 32

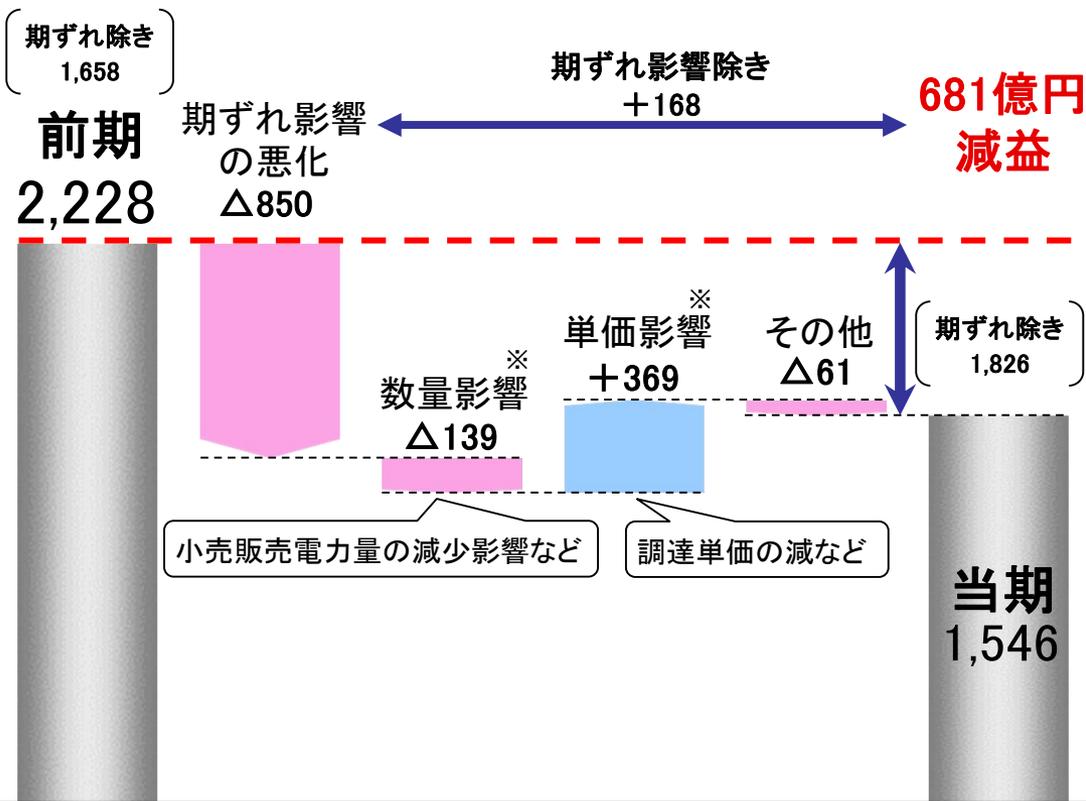
経常損益

(単位: 億円)

	2024年度	2023年度	増減
4-6月	117	489	△ 371
4-9月	813	1,449	△ 636
4-12月	1,042	1,840	△ 797
4-3月		1,567	

経常損益

(単位:億円)



収支構造

売上は、主に電気料収入で、販売電力量によって変動。
費用は、主に購入電力料や接続供給託送料など。

小売販売電力量(EP連結)

(単位:億kWh)

	2024年度	2023年度	増減
4-12月	1,376	1,423	$\Delta 47$

競争要因 $\Delta 61$ 、気温影響 $+7$ 、その他 $+7$

期ずれ影響

(単位:億円)

	2024年度	2023年度	増減
4-6月	$\Delta 10$	+ 590	$\Delta 600$
4-9月	$\Delta 390$	+ 600	$\Delta 990$
4-12月	$\Delta 280$	+ 570	$\Delta 850$
4-3月		+ 1,040	

ガス件数(EP単体)

2024年12月末	2024年3月末
約145万件	約144万件

経常損益

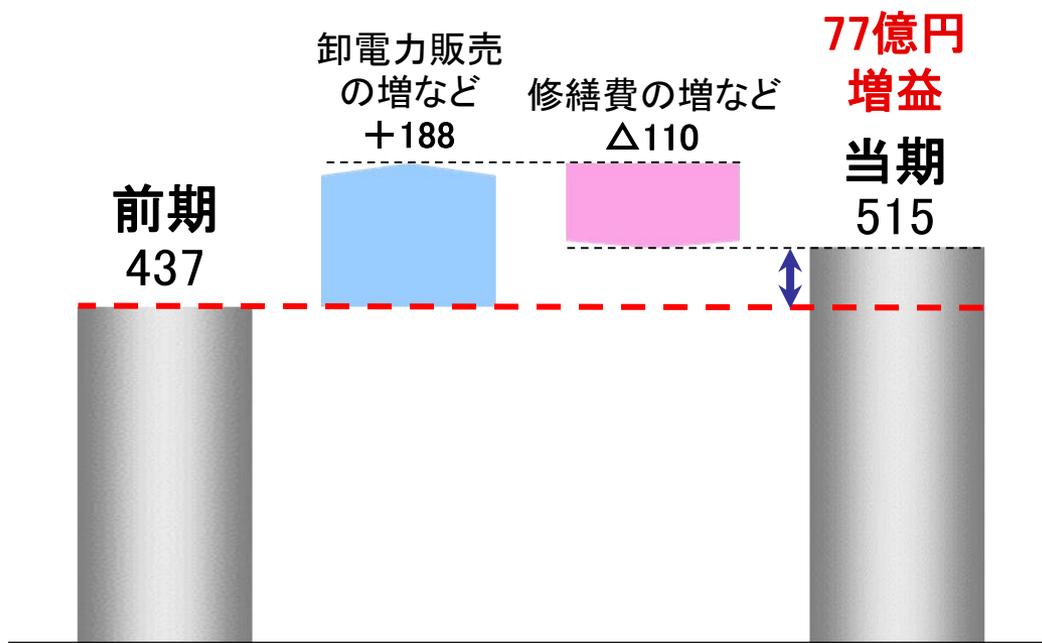
(単位:億円)

	2024年度	2023年度	増減
4-6月	214	828	$\Delta 614$
4-9月	796	1,931	$\Delta 1,135$
4-12月	1,546	2,228	$\Delta 681$
4-3月		3,261	

※ 販売影響と調達影響の差引を示している

経常損益

(単位:億円)



収支構造

売上は、主に水力・新エネルギーの卸電力販売。費用は、主に減価償却費や修繕費。

出水率

(単位:%)

	2024年度	2023年度	増減
4-12月	98.8	87.9	+ 10.9

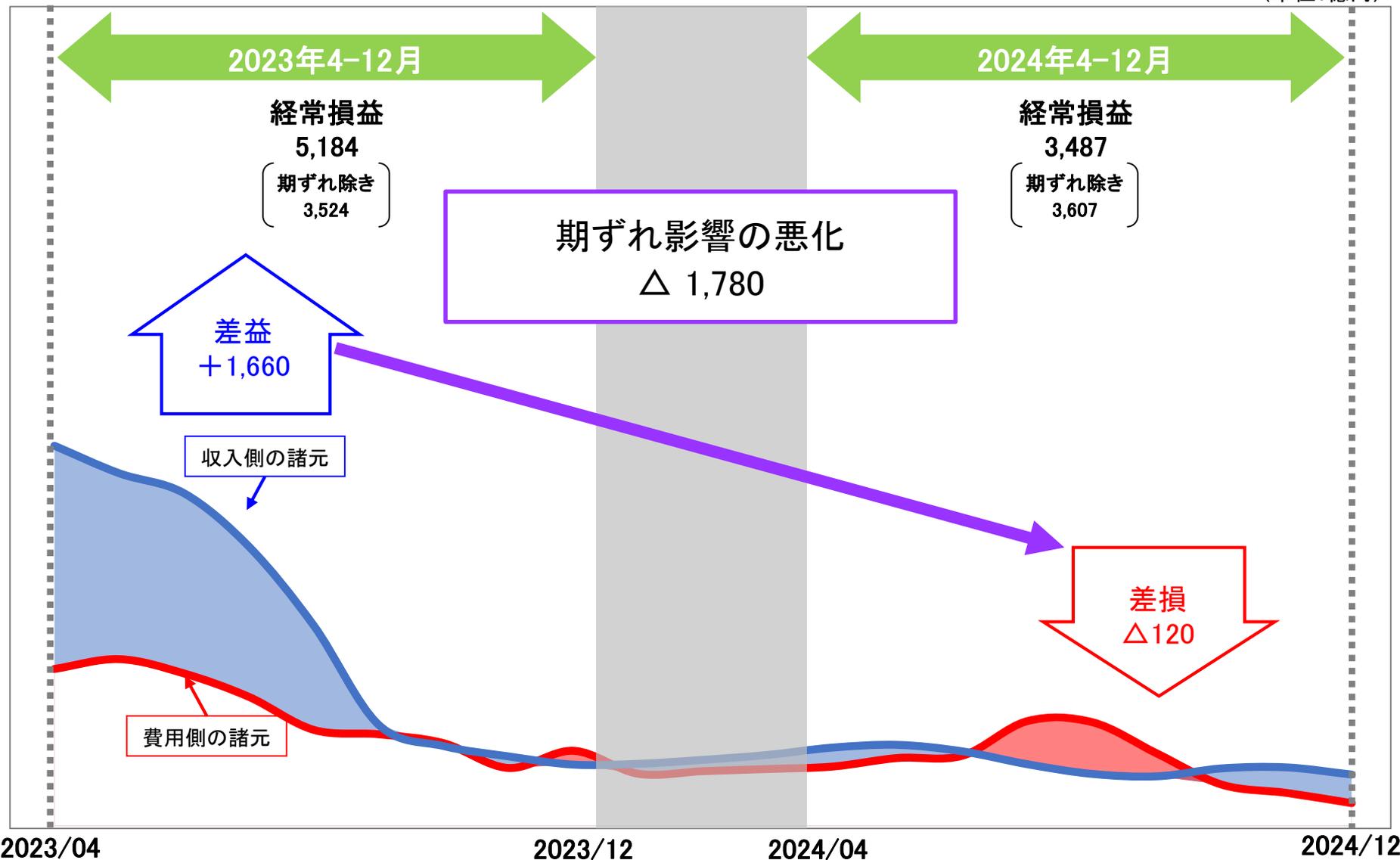
経常損益

(単位:億円)

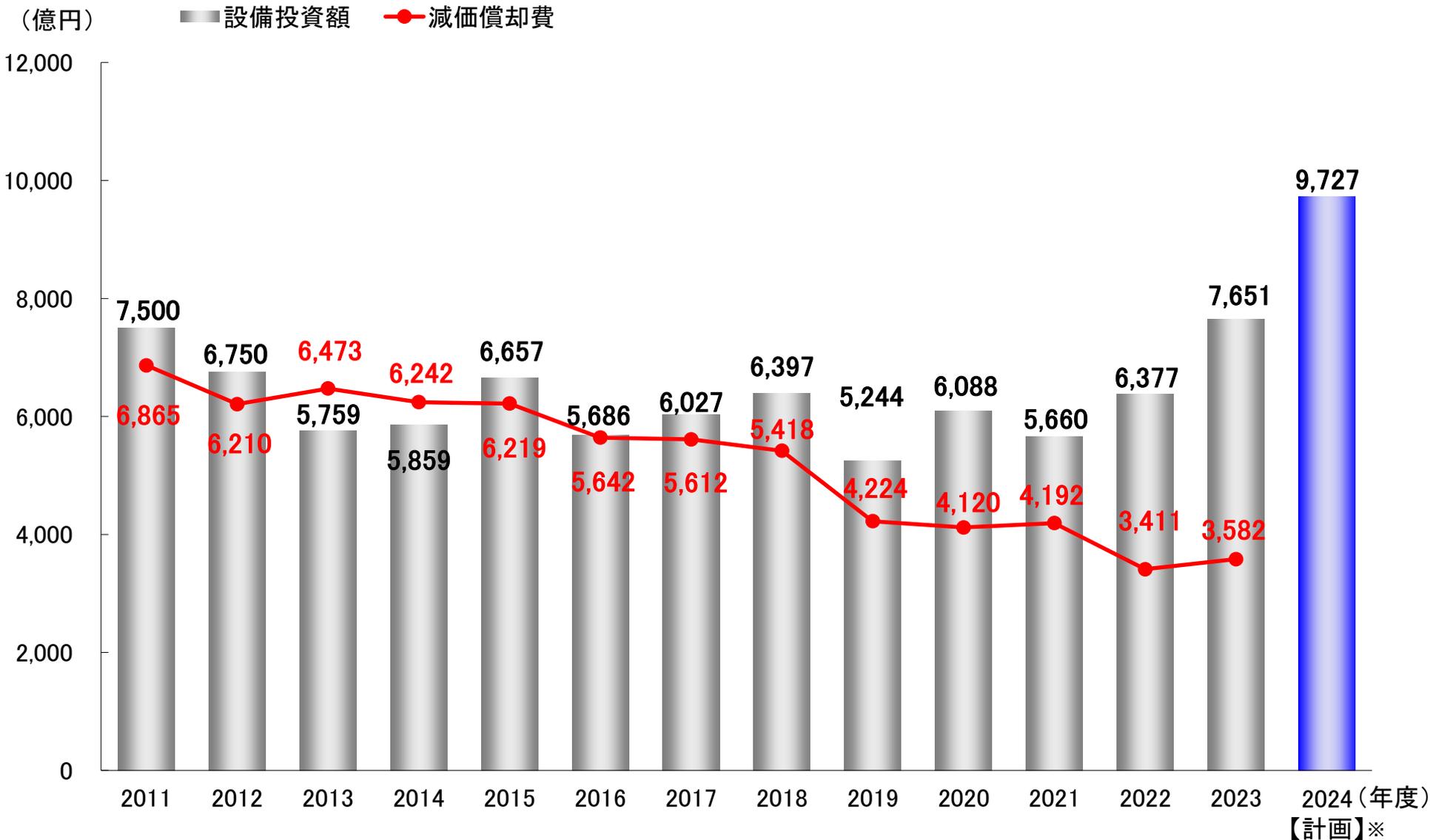
	2024年度	2023年度	増減
4-6月	201	221	△ 20
4-9月	403	394	+ 8
4-12月	515	437	+ 77
4-3月		451	

(参考) 期ずれ影響のイメージ

(単位: 億円)



(参考) 設備投資額、減価償却費推移



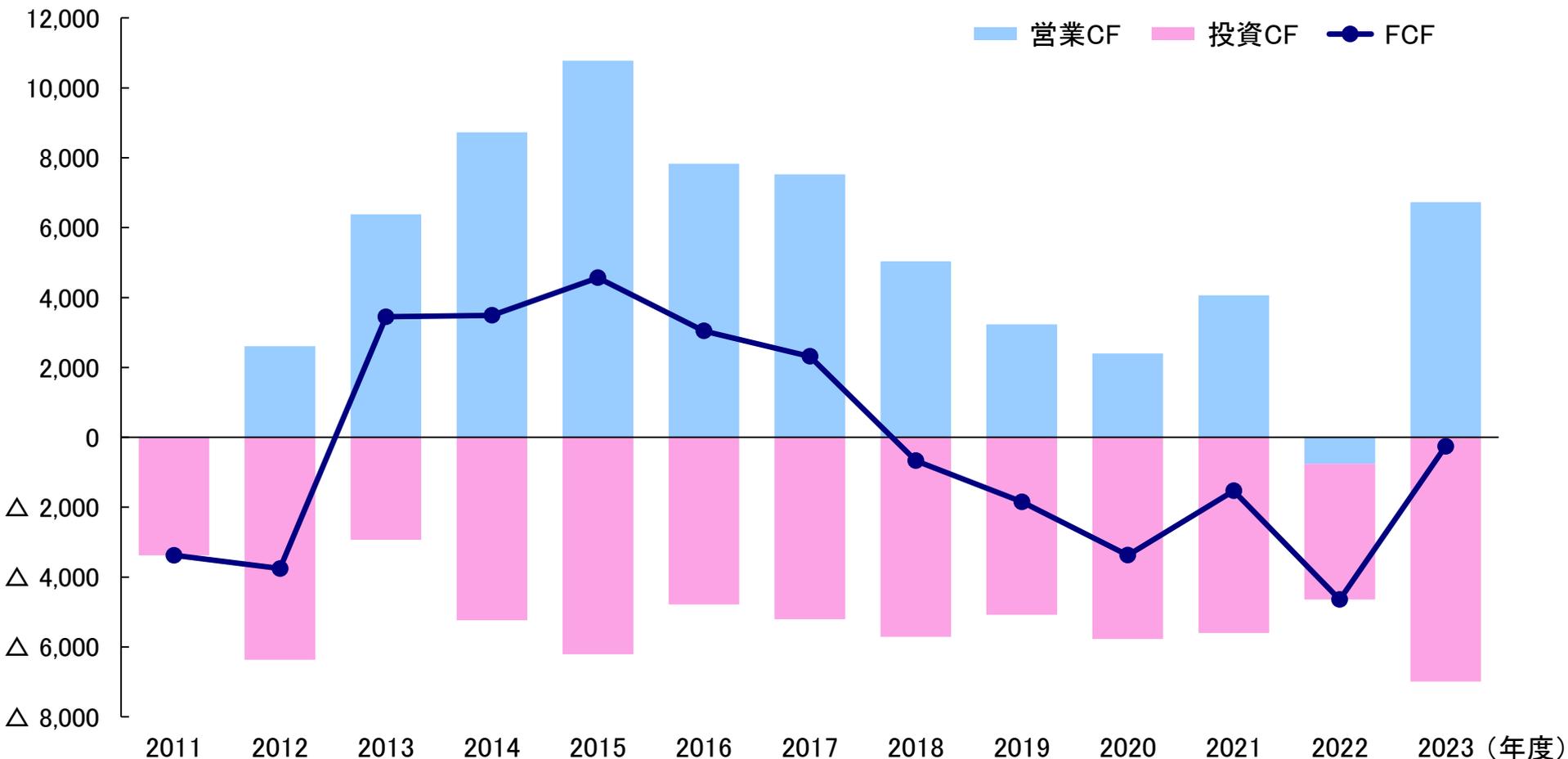
※東京電力ホールディングス2023年度有価証券報告書「3 【設備の新設、除却等の計画】」より記載

(参考) FCF推移

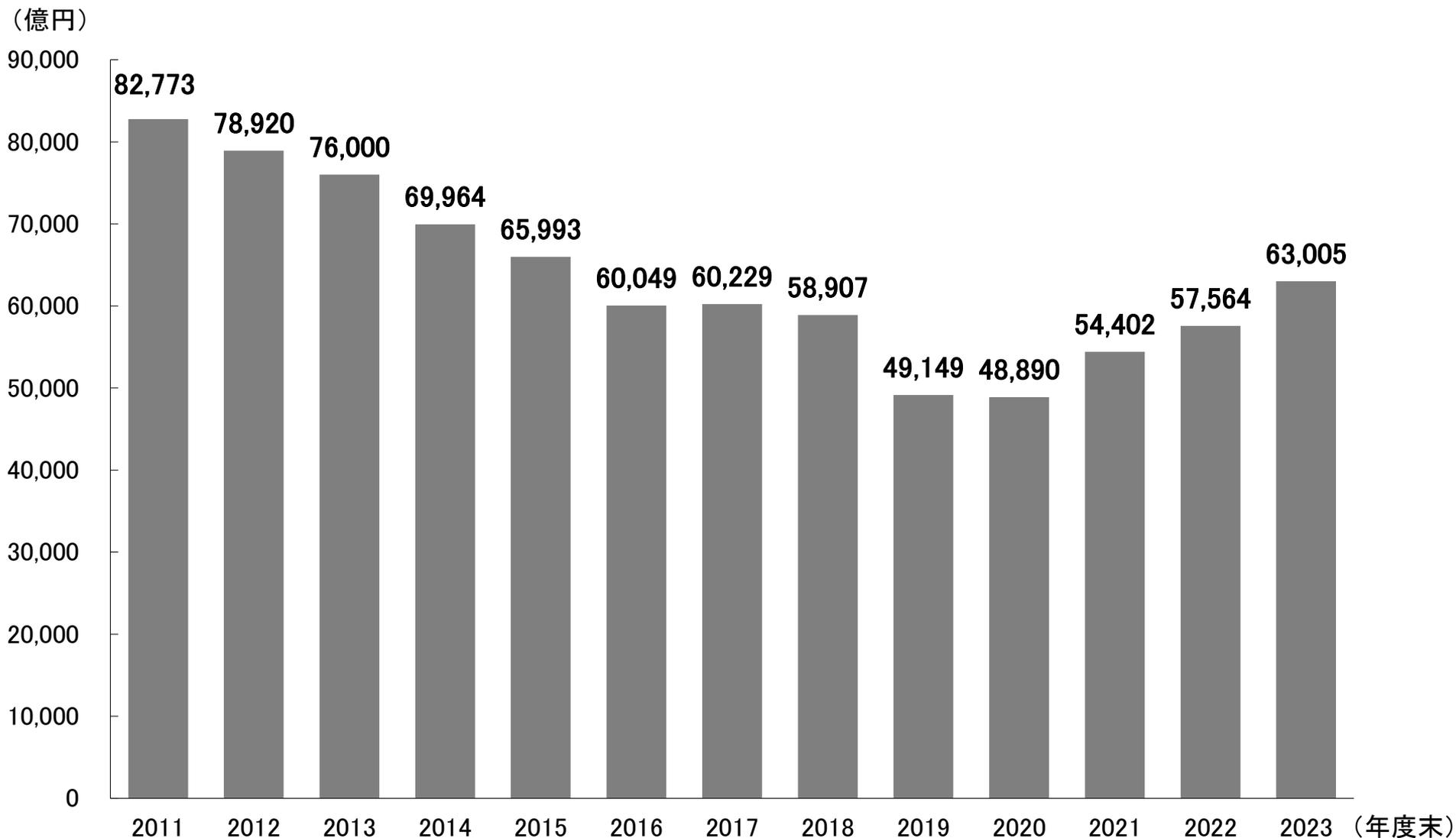
(単位: 億円)

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
営業CF	△ 28	2,608	6,381	8,729	10,775	7,830	7,521	5,037	3,234	2,398	4,064	△ 756	6,730
投資CF	△ 3,351	△ 6,366	△ 2,932	△ 5,239	△ 6,209	△ 4,784	△ 5,205	△ 5,708	△ 5,082	△ 5,772	△ 5,597	△ 3,888	△ 6,987
FCF	△ 3,379	△ 3,758	3,449	3,489	4,566	3,045	2,315	△ 671	△ 1,847	△ 3,373	△ 1,532	△ 4,645	△ 257

(億円)



(参考) 有利子負債残高推移



※2015年度までは旧東京電力単体、2016年度以降は連結の実績